

令和元年度 月島第一小学校 外部評価報告書	
評価委員：清水委員長、増田副委員長、木皿儀委員、山口委員、山本委員 報告書作成者：山口委員	
評価時期	令和2年2月
1 重点目標の評価 <u>重点目標1について</u> ・「授業の進め方」9割が満足している。 ・「自分の考えや感じることの表現」は2～3割ができていない。家庭学習については、3割の保護者が定着していないと感じている。継続して学習する習慣が身に付いていない児童への具体的な対策が必要である。 <u>重点目標2について</u> ・自己肯定感、あいさつ、学校でのルールについては、評価が上がってきている。生き生きと学校生活をする子供たちを見て、このような評価につながった。 ・小学校も挨拶がしっかりできていて、先生方の取り組みの熱心さを感じる。 <u>重点目標3について</u> ・「戸外で遊ぶ」や「食生活」などの項目は、全体的に下降気味。 ・一つのスポーツに偏りがちとのことだが、学校の取り組みで縄跳びの結果が出ていて素晴らしい。 ・放課後遊びで、いろいろな遊びをしている姿を見た。その姿から、月一に限っては体力の低下を心配することはないと思う。文武両道をされていると考える。 2 今後の改善に向けた意見 ・学校に行くのが楽しいのか90%だが、あとの10%に目を向けていただき、引き続き不登校などの課題に取り組んでいただきたい。 ・ICT機器を用いた教育が推進できるよう早急に環境を整える必要があるのではないか。 3 その他の意見 ・「デジカメもICTの一つである。次の段階としてタブレット端末を生かすこともある。例で言えば、体育で互いの動きをタブレットで見て確認をしたり、英語のALTの先生に英語のビデオレターを撮ったり、授業でノートのよい取り方をしている児童のノートを電子黒板に映して紹介する方法などもある。」の説明を受けて、ICTを教育に導入することで新しい授業形態への変化に期待したい。	

* 3月に各学校のホームページで公表していきます。